

## 妙正寺川に願い事！

6月27日、杉並区清水3丁目の妙正寺公園のすぐ西側に架かる落合橋付近に、地域の保育園の児童の願い事がいっぱいの七夕飾りが登場し、通行人の目を楽しませています。飾りつけは、7月7日まで。

この妙正寺川沿いの遊歩道は、地域の方々の散策コースとなっています。この遊歩道は区内在住の小柴昌俊博士のノーベル賞受賞と名誉区民称号贈呈の記念事業として整備され、地域の貴重な資源(井草川遊歩道・妙正寺川・妙正寺公園・科学館)などをつなぎ、誰もが楽しく周遊できる「科学と自然の散歩みち」です。みんなに知ってもらおうと、この落合橋付近では、季節毎に飾り付けを行っています。まず、春にはこいのぼり。そして、今回の七夕飾り、さらにはクリスマスイルミネーションも人気です。



昨日26日、この近所の保育園4園の園児や保護者などが、それぞれの思いを綴った短冊を下げた笹が、およそ50mに渡って設置されました。

そこに、年長の園児は、「プールでおよげるように」「じてんしゃにのれますように」などかわいいた願い事が書かれています。また、小さな乳児などに代わって、お父さんお母さんの願い事には、「笑顔がいっぱいになるように」「すくすくと大きくなるように」など、わが子を思う親の気持ちが綴られています。

これらの短冊は、およそ500枚。川風に吹かれながら、1枚1枚の短冊を読むとのんびりゆったりとした幸せな気分になれることでしょう。この展示は、7月7日まで見ることができます。



〈報道機関問い合わせ先〉

都市整備部土木計画課 03-3312-2111 内線 3428